



組立説明書



このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。
 ご使用のまえには取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
 保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に
 保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています








 警告	「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。
 注意	「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

- お守りいただく内容を示しています

 禁止	「行ってはいけない」内容です。
 必ず守る	「行わなければならない」内容です。

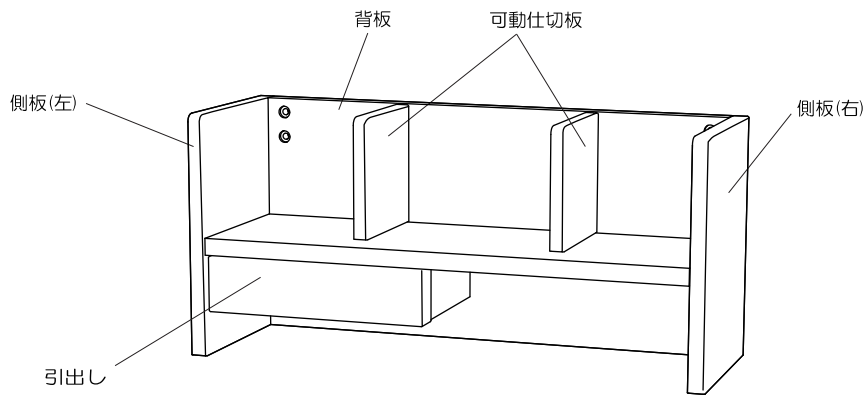
注意

- 組立および設置時の注意

 必ず守る	組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。 →ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。
 禁止	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
 必ず守る	水平で平滑な床面に設置してください。 →不安定な場所に設置すると、がたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。
 禁止	説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はしないでください。 →破損してけがをする恐れがあります。
 必ず守る	転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁 または柱などへ固定してください。 →転倒して破損したり、けがをする恐れがあります。
 禁止	直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。
 必ず守る	組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。 →紛失しないよう大切に保管してください。

- 天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。
 このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。








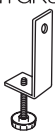

1 各部の名称



※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。

2 付属部品

■ラック付属部品

ジョイントナット	皿ボルト	引っ掛け金具	フェルトクッション	回転金具	連結ピン	フェルトクッション(内)
GKU1JN12A	GKU460S12	DRK6HKBKS	GKU6FS212	SZC8MKN18	SZC8MB605	
 ×4	 ×4	 ×2	 ×2	 ×4	 ×4	 ×4
ガッチリ金具	ボルト(M6×15mm)	※枠内の9桁表記は、部品品番となります。				
RINTGK90G	KSK6BU615					
 ×2	 ×2					

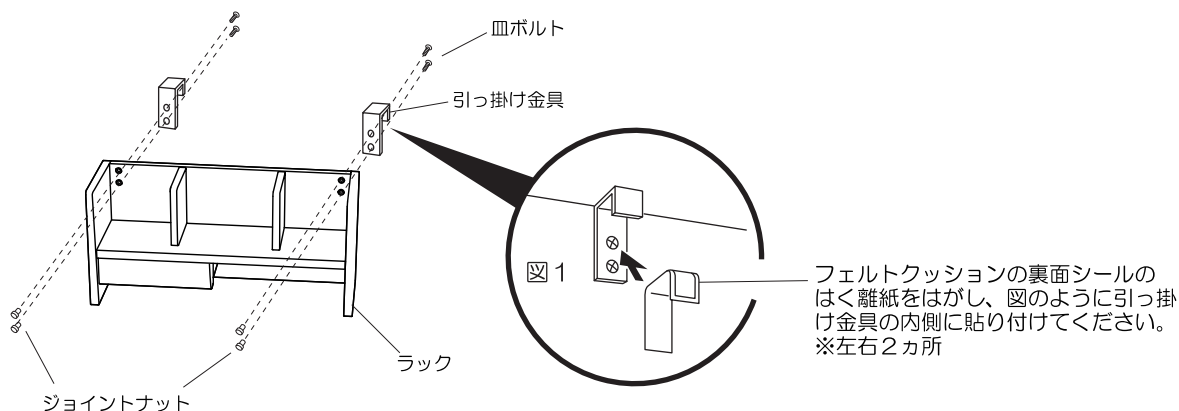
●使用しなかった部品は、組み替えなどの際に必要な場合がありますので、大切に保管してください。

3 組立方法

ベッド(別売)のサイドフレームに取付けて使用する場合

(1)ベッドへの取付け

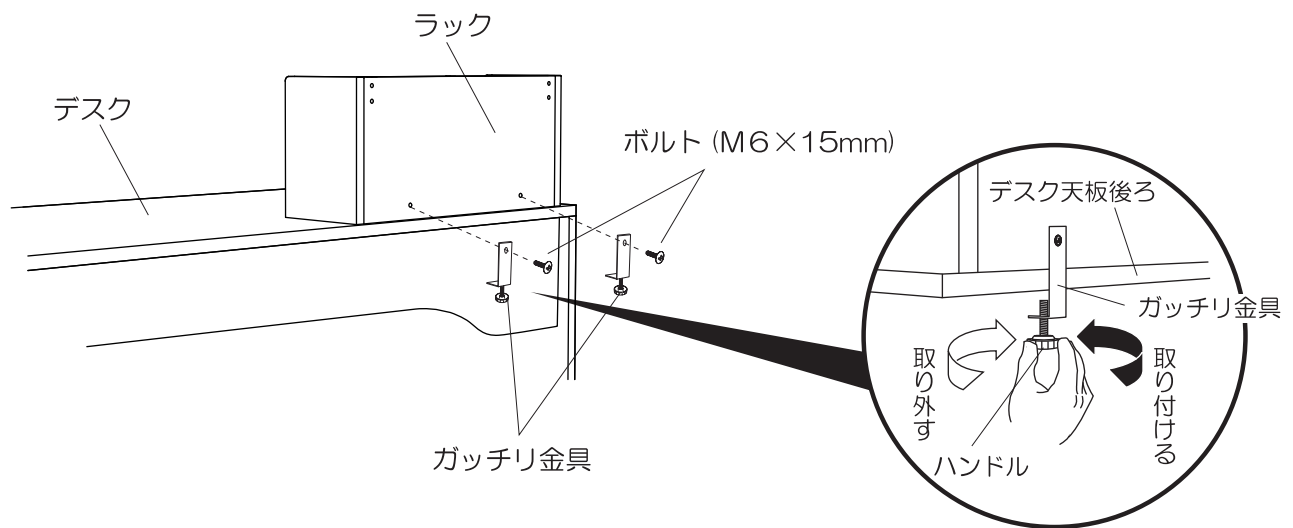
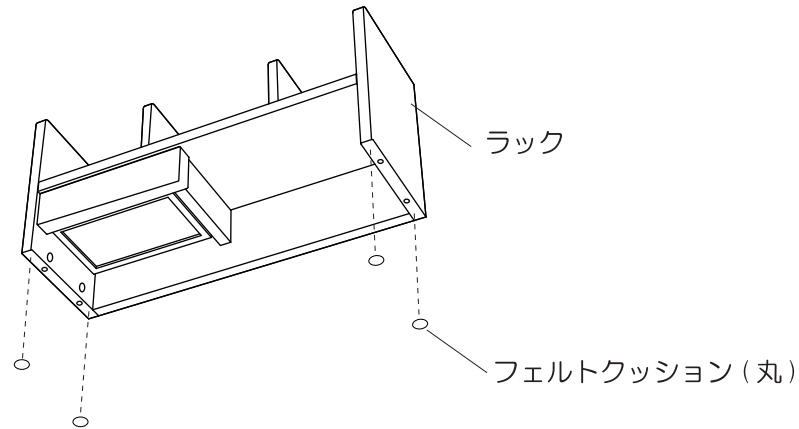
- ①ベッドのフレームに、ラックを取り付けて、ご使用になるときは、引っ掛け金具をはさみ込むようにジョイントナット4個と皿ボルト4本にて組み上げてください。
- ②組立皿ボルトをしっかりと締め付けたあと、図1の要領で、キズ防止のフェルトクッションを貼り付けてください。



デスク（別売）に取付けて使用する場合

(1) デスクへの取付け

- ① ラックの側板の底面にキズ防止用のフェルトクッション(丸)を貼りつけてください。
- ② ラックをデスクの後端に沿わせるように乗せ、ラックの背板にあるナットにガッチリ金具をボルト(M6×15mm) 2本で取り付けてください。
- ③ ガッチリ金具のハンドルを回してデスクに固定してください。



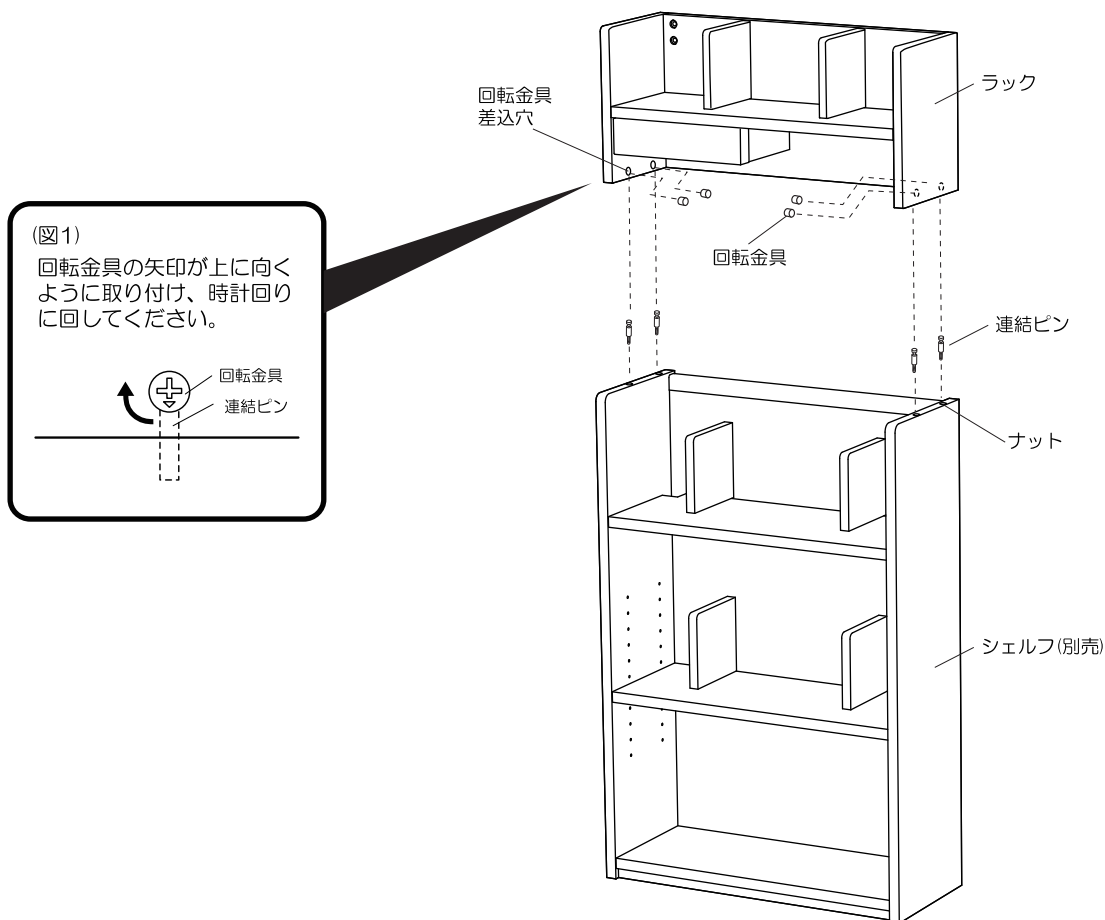
① 必ず付属のガッチリ金具で固定してお使い下さい。
→ 固定せずに使用すると落下・破損の原因になります。

シェルフ（別売）に連結して使用する場合

(1)シェルフとの連結

●別売のシェルフと連結させて使用することができます。

- ①ラックの側板内面の穴に、回転金具4個をはめ込んでください。(図1を参照)
- ②シェルフの側板上面のナットに、連結ピン4本をねじ込み取り付けてください。
- ③ラックの側板下面の穴に、シェルフに取り付けた連結ピンを差し込みつつ、ラックを取り付けてください。
最後に、回転金具を図1の要領で回し固定してください



○可動仕切板の取りはずし、取り付け

<取りはずし>

可動仕切板を棚板の両端まで移動させ、図のように斜めに傾けながら上側に引き抜いて取りはずしてください。

<取り付け>

取りはずしと逆の手順で可動仕切板を寝かせた状態で樹脂パーツを棚板の欠きりに部分に差し込んでください。

差し込んだ状態で可動仕切板を垂直に起こして棚板にはめ込んでください。

取付けた可動仕切板は横にスライドさせて使ってください。

